

PIERIA 料理フランス語 基礎講座 ステップ1

目次

Table des Matières

開講にあたって

(略)

- 1 課 1) 名詞、形容詞の性と数 ①
- 2 課 1) 主語人称代名詞
2) 動詞 avoir と être の直説法現在
3) 冠詞
- 3 課 1) 規則動詞 -er 型と -ir 型の直説法現在 ①
2) 平叙文 (否定)
- 4 課 1) 冠詞縮約
2) 規則動詞 -er 型の直説法現在 ②
3) voici と voilà
- 5 課 1) 疑問文(oui / non)
2) 数詞 ① (1 ~ 20)
3) 名詞、形容詞の性と数 ②
- 6 課 1) 指示形容詞、指示代名詞 - c'est
2) 主な前置詞
3) 国名

PIERIA 料理フランス語 基礎講座 ステップ1 第6課

6.1. 指示形容詞・指示代名詞 – c'est

6.1.1. 指示形容詞(adjectif démonstratif)

指示詞とは日本語の「こ」「そ」「あ」「ど」にあたるものですが、フランス語の指示詞は日本語ほど遠近の区別が精密ではなく、特に指示形容詞は "ce" 1 つしかありません。

男性単数	男性単数第二形	女性単数	複数
ce	cet	cette	ces

- a. Ce livre est difficile.
(この本は難しい)
- b. Cette pomme est acide.
(このリンゴは酸っぱい)

(略)

6.1.2. 指示代名詞(pronoms démonstratifs) – c'est

A. 性数の変化を行う

男性単数	男性複数	女性単数	女性複数
celui	ceux	celle	celles

B. 変化を行わない

ce	ceci	cela	ça
----	------	------	----

☆ 既出の名詞を受けて人または物事を表す時はAの系列を用います。
-ci, -là を付けることができます。

- c. Voilà deux gâteaux. Je prends celui de gauche.
= le gâteau de gauche
(ここにケーキが2つあります。私は左のをもらいます)
- d. Vous connaissez le frère de Jean? – Non, mais je connais celui de Paul.
=le frère de Paul
(ジャンの弟を知っていますか。—いいえ、でもポールの弟を知っています)
- e. Mon tablier est blanc. Celui de Paul est noir.
=le tablier de Paul
(私のエプロンは白い。ポールのは黒い)

(略)

練習問題 (6)

1. 次の文の括弧内に適切な指示形容詞または指示代名詞を入れ、次に訳しなさい。

1) Voici des asperges. () asperges sont très fraîches.

(略)

2. 次の文を訳しなさい。

1) En France on ne mange pas de poisson cru.

(略)

3. フランス語に訳しなさい。

1) 日本でマカロン(le macaron)は人気がありますか(populaire)?

(略)

コラム6. メニューを読む ②「調理法」

今回は調理法について見てみましょう。

調理法の表現は形容詞として名詞にかかる場合と、前置詞＋名詞で表す場合とがあります。過去分詞を形容詞として用いますので、修飾する名詞の性数に合わせて性数変化します。

【主な調理法】

braisé(e) : 蓋をして少量の水分で、弱火で蒸し煮した

cuit(e) : 熱で調理した

étuvé(e) : 水分をほとんど加えず素材の水分で蒸し煮した

farci(e) : 詰め物をした

fricassé(e) : ホホワイトソースで軽く煮込んだ

(略)

前置詞 à は「料理に加える風味、付け合わせ、料理の手法」を表します。

(略)